

愛莊さくらを守る会



湖東支部研修部 村西俊雄 1941.2.26

愛 荘 町



- 2006年 合併 旧愛知川町 旧秦荘町
- 人口： 21,300人（男性が女性より多い）
- 人口微増
 - ・ 外国人比率が高い 1030人 4.6%（湖南省に次いで2位）
 - ・ ブラジル ベトナム フィリピン 中国 ペルー他
- 主な企業：ニデック UCC ジョイソン コクヨ たねや
- 文化遺産：古墳群（渡来人） 依知秦 金剛輪寺

「さくら」は愛荘の花

- 合併時 町民アンケート実施

愛荘町の木、花を定める告示（2009/6/1）

愛荘町の木、花を次の通り定める。

町の木：もみじ

町の花：さくら



（スローガン） みんなで植える毎年100本 100年

100年で10,000本のさくらの町



2016/02/21

愛荘さくらを守る会の発足

(発足前)

- ・ 愛荘町はさくらの町を目指し、さくら守り 2人を委嘱
- ・ さくら守りの活動を支援するためボランティア募る (7人)
- ・ 2014年1月 最初の活動:愛知川図書館園庭 さくら剪定
引き続き 自然観察の森 依知秦古墳公園 みゆき公園
植樹 自然観察の森 秦川山

(2014年1月から2年後)

- ・ 2016年6月1日 愛荘さくらを守る会発足 17人
(規約制定) 現在 29人

規約（抜粋）

愛荘さくらを守る会 規約（抜粋）

平成28（2016）年6月1日 制定

（目的）

第1条 この会は、いつまでも住み続けたい魅力のある美しい地域をめざし、地域住民の自主的な力で愛荘町の花である「さくら」のまちづくりを進め、「心ふれ愛、笑顔いっぱいの元気なまち」の創造を期するものとする。

（名称）

第2条 この会は、愛荘さくらを守る会（以下「会」という）と称する。

（事務所）

第3条 この会の事務所は、第6条に掲げる会長宅に置くものとする。

（活動方針）

第4条 前条の目的に沿って次に掲げる活動を行うものとする。

- （1）愛荘町内に植えられている桜の手入れ
- （2）桜の植樹
- （3）誰でも参加できる「さくら記念の森」の創造
- （4）その他目的達成に有効な活動



100年かけて桜のまちに

愛荘町 来月から1万本植栽へ

百年かけてサクラ―を目指す。同町松尾寺

万本を―。愛荘町は一日、サクラの苗木を町内に植栽する事業計画を発表した。町内各地で春の訪れを感じられる「桜のまち」を目指した取り組みが四月からスタートする。

―を目指す。同町松尾寺の秦川山麓を中心にソメイヨシノやヤマザクラなどを植えていき、町内を流れる宇曾川沿いや町中央スポーツ公園周辺にも植栽できるように調整していくという。

親子で植栽する苗木には、子どものネームプレートをつり下げ、子どもの成長とと

昨年四月の調査では、町内に約千百本のサクラの木があり、同町上蚊野の古墳公園などが多くの花見客を集めている。村西俊雄町長は「かつては宇曾川沿岸に桜が咲き連なり、町の風物詩の一つだったと聞く。こうした風景を長期計画で復活させたい」と意気込んでいる。

二〇一三年度当初予算案の中で計画を示し、二十七万円を計上



「さくらを守る会」始動

愛荘 宇曾川一帯で枝切り

愛荘町のサクラの維持管理に取り組む「愛荘さくらを守る会」が発足し、最初の活動が十七日、町内の宇曾川一帯であった。

町は百年かけ、町花のサクラを一万本植える。町内では、高度経済成長期以降の道路工事や河川の改修でサクラの数が減少しており、二〇一三年十一月から有志のボランティアが枝切りや植樹に取り組んでいる。



サクラの枝切りをする会のメンバーら＝愛荘町で

人は活動をより町内周知し、地域住民と連携を深めようと六に守る会をつくった。宇曾川沿いのソメイヨシノ約三十本の枝りをした。メンバー一人は「地元住民や観光客に安らぎを与え、空間をつくりたい」と意気込んでいた。今後定期的なサクラの手入れや植樹をするという。

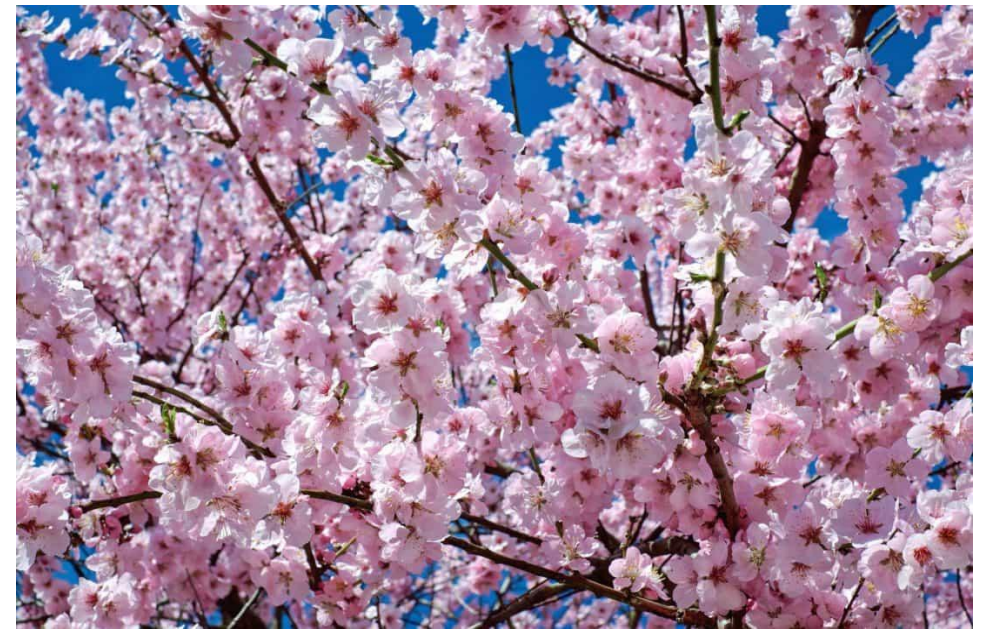
(山村俊輔)



愛荘さくらを守る会 役員および会員 (2023.6.1)

職	氏 名					
会 長	上林 健					
副会長	西沢桂一					
監 事	藤居忠治					
事務局	村西俊雄					
顧 問	荻田伊久夫	西澤一弘				
会 員	須田誠一	西谷 茂	小林久米勝	上林 博	西堀 剛	山本雅人
	西沢義孝	森野久光	中村久治	北川勝利	向角演雄	久保川幸雄
	一岡四郎	北村 寛	廣田幸一	清水靖弘	北川利夫	土田 昇
	小林正征	大西治夫	森野昭二	前田昌紀	小野崎成人	
町担当	平田裕也					
総数	桜守り(顧問) 2人 会員 27人 計 29人					

活動内容



• 活動時期

6月 若木 根本の除草 ツル切り

9月 同上

11月～1月 剪定管理 枯れ枝、テング巢 ヤゴ除去
道路に伸びた枝除去など

2月～3月 植樹 苗木 緑化委員会など

活動状況

年度	剪 定			植 樹		
(有志)	日 数	箇所	本数	日数	箇所	本数
2014	7	6	249	3	3	85
2015	7	4	209	3	3	80
(さくらを守る会 発足)						
2016	4	4	98	1	2	30
2017	6	6	175	3	3	30
2018	6	8	244	2	2	40
2019	5	8	293	1	4	30
2020	4	4	141	5	5	50
2021	6	7	267	3	3	50
2022	6	7	301	1	2	50
合 計			1977			445





活動歴

項目	場所別 活動経歴										
	令5 2023	令4 2022	令3 2021	令2 2020	令元 2019	平30 2018	平29 2017	平28 2016	平27 2015	平26 2014	平25 2013
愛知川図書館	(計画)					2018.12		(会設立)	2016.3		2014.1
愛知川小学校							2018.3				
秦荘東小学校						2018.12					
給食センター			2021.1		2019.1		2017.1				
みゆき公園	○		2022.1	2021.3	2019.1	2018.11				2014.12	
自然観察の森 香庄	○		2021.1	2021.2	2019.1	2018.11				2014.11	
長野 ふれあいスポーツ公園		2022.12						古墳公園		2014.10	
新愛知川プロムナード	○		2021.1			2019.3			2016.3	2015.1	
中央スポーツ公園・多目的広場											
愛知川右岸 川原					2019.1				2015.1		
宇曾川左岸 石橋				2020.1				2016.1			
宇曾川左岸 川久保	○				2019.1				2015.1		
宇曾川左岸 磯部・矢守		2023.2	2021.1								
宇曾川右岸 上蚊野		2022.9	2021.1	2021.3	2019.1	2018.11	2017.1	2017.3	2016.2	2015.3	
宇曾川右岸 蚊野外		2023.2	2022.2								
宇曾川左岸 島川		2022.12									
宇曾川左岸 矢守											
岩倉川左岸 岩倉	○			2020.1			2017.1				
岩倉川左岸 東出				2020.1							
岩倉川左岸 目加田		2023.1						2016.1			
岩倉川右岸 深草											
岩倉川右岸 西出	○	2022.11									
岩倉川右岸 円城寺		2022.11									
岩倉川左岸 斧磨	○	雪・延期									
豊満神社 参道				2021		2018.12			2015.10	2014.12	
八木神社 参道						2019.2					
軽野神社 蚊野			2022.2				2018.1				
秦川山記念の森									2015.5	2014.11	
回数	7	8	8	7	6	8	5	3	5	6	1

(参考) 2013年から2016年6月「愛荘さくらを守る会」発足までの間は有志のボランティア活動





2023年度 事業計画

	場 所	日 程
草刈り	蚊野外 宇曾川右岸（近年植えた若木）	2023.6.23（金）
ツル切り	蚊野外 宇曾川右岸	2023.9.20（水）
剪定	斧磨 岩倉川左岸	2023.11.10（金）
剪定	新愛知川プロムナード・みゆき公園	2023.11.24（金）
剪定	川久保 宇曾川左岸	2023.12.1（金）
剪定	西出 農村公園 20本 香之庄自然観察の森	2023.12.15（金）
剪定	岩倉 岩倉川左岸 22本	2024.1.12（金）
植樹	上蚊野 愛知調整池 35本	2024.2.9（金）
植樹	蚊野外 軽野 宇曾川右岸 50本	2024.2.22（木）
植樹	（予備日）	2024.3.8（金）
視察	近江八幡市 白鳥川	2024.3.29（金）
保留	川原	
・8月に役員会が現地確認のうえ最終決定しました。		

表彰歴

- 2016 さくら功労者 日本さくらの会 (大島理森)
- 2017 鉄道沿線活動優秀賞 びわこ京阪奈鉄道期成同盟 (三日月大造)
- 2022 おうみ社会貢献賞 滋賀県市町村振興協会 (小椋正清)
- 2022 全国植樹祭感謝状 全国植樹祭実行委員会 (三日月大造)
- 2023 全国育樹コンクール 国土緑化推進機構理事長賞 (濱田純一)





ご清聴ありがとうございました

